

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	子どものリハビリテーションセンター		
○保護者評価実施期間	2026年3月10日		～ 2026年3月24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2026年3月10日		～ 2026年3月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月29日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもの特性に合わせ、専門職(理学療法士、作業療法士、言語療法士、保育士等)を配置し個別リハビリを利用時に毎回行っている。	・専門職を常勤で配置し、利用時に毎回行えるように体制を整えています。また個別リハビリでの内容を踏まえ、集団の中や、社会の中で自立できるよう支援を行っています。ご家族からの相談や気になるところがあれば専門的な評価を行いアドバイスできるよう心掛けています	・今後も、ご家族から質問や相談を、また気になるところがあればこちらから提案しながらお子さんの理解、療育に努めていきたいと思っています。
2	・5領域と照らし合わせながら、個々の特性に合わせたリハビリを提供をし、積極的に療育を図る体制を整えている	・「自立できる子どもを育成する」という理念の下、適切な社会性を身につけられるように支援を行っています。子どもを専門的知見から観察、評価しその時々状況に合わせた支援を行っています。また、職員間で情報共有を行い、個別のみならず集団の中での療育も行えるよう図っています。	・今後も、子どもの状態を常に評価し、状態に合わせた課題を提供し、療育を促していきたいと思っています。
3		・資格取得において積極的に取得できる環境を整えている	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・集団での活動は少ない部分がある。	・個々の特性に合わせていることもあり、集団での活動が少なめ	・お子さんの状態に合わせたタイミングで幼稚園との併用を提案し、集団の活動を促せればと思う
2			
3			